

ひの市議会だより

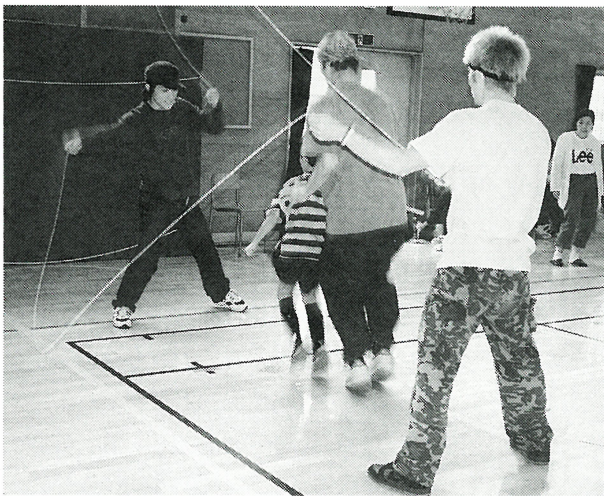
日野市議会

〒191-8686 日野市神明1-12-1
TEL(042)585-1111(内線6002~6005)
FAX(042)586-4605



スポーツの秋です！

10月10日の体育の日に、スポーツ・レクリエーションフェスティバルが仲田小体育館で開催されました。市民の皆さんの元気な声が体育館に響きました。



平成17年
第3回定例会

平成16年度決算を認定

歳入は9.4%、歳出では10.2%前年度より増

主な議案と内容

平成17年第3回定例会は、9月1日から28日までの28日間にわたり開催し、市長提出議案33件、議員提出議案4件、請願・陳情13件を審議しました(審議結果は6面に掲載)。

◎日野市環境基本計画の変更について

《原案可決》

また、今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の2つの特別委員会を設置し、平成16年度決算についての審査を行いました。委員会と同様に、本会議でも「一般会計決算」「土地地区画整理事業特別会計決算」は賛否が分かれましたが、採決の結果、平成16年度決算をすべて認定しました。その他の市長提出議案については、「日野市環境基本計画の変更について」などを全会一致で原案のとおり可決・同意・承認しました。

◎日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

《原案可決》

議員提出議案については、「日野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」が提案され、全会一致で可決しました。また、ほか3件についても原案のとおり可決し、意見書については後日、関係機関に送付しました。

4日間にわたった行った一般質問では、18名の議員から33件の質問がありました(一般質問は4、5面に掲載)。

この議案は、「建築物の安全性及び市街地の防災機能確保等を図るための建築基準法等の一部を改正する法律」等が平成17年6月1日から施行されたことに伴い本条例中の建築基準法に係る条文の一部改正及び追加を行うものです。あわせて手数料についても東京都及び他の特定行政庁との整合性を図るものです。

◎日野市中心身障害者(児)福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

《原案可決》

この議案は、「東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する規則」の改正に伴い対象疾病を追加するものです。

平成17年第3回定例会の日程

9月1日	本会議	会期の決定、行政報告、諸般の報告、委員会の設置・選任、議案上程、報告、請願上程
6日	本会議	(一般質問)
9日	本会議	(一般質問、議案上程、請願上程)
12日	常任委員会	企画総務委員会
14日	常任委員会	市民文教委員会
15日	常任委員会	健康福祉委員会
16日	常任委員会	環境まちづくり委員会
21日	一般会計決算特別委員会	
22日	特別会計決算特別委員会	
26日	特別委員会	(行財政改革推進、総合体育館建設)
28日	本会議	(審査報告、議員派遣、議案上程)

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

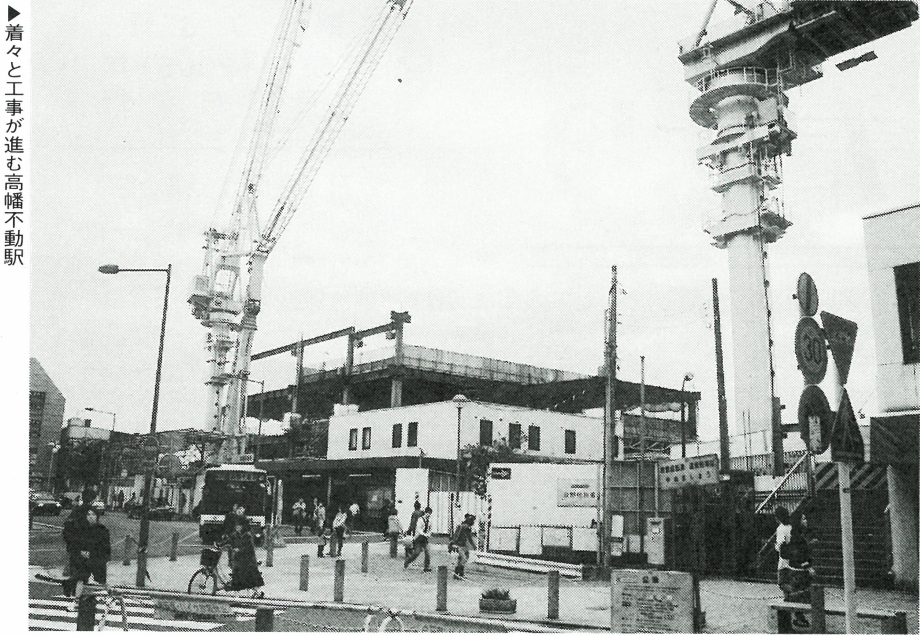
今定例会において、次の方を、固定資産評価審査委員会委員として任命することに同意しました。

【固定資産評価審査委員会委員】
黒川 重憲 (住所) 万願寺三丁目29番地の16

◎平成17年度日野市一般会計補正予算(第4号)

《原案可決》

この議案は、平成17年度一般会計予算の歳入・歳出それぞれに10億5千万円を追加し、総額を47億8千22万7千円とするものです。今回は子育て支援、高齢者・障害者支援、教育環境の整備など緊急課題への対応を中心とする内容となっています。歳入は、地方特例交付金の交付額の確定に伴い9千96万1千円の増、国庫支出金(仮称)日野駅前保育園建設に伴う次世代育成支援対策施設整備交付金などにより7千万6千円の増、財産収入については、(仮称)社会福祉法人夢ふうせんへの市有地売却払いにより2億9千944万円の増、その他には、繰入金、繰越金、諸収入の増額などがあります。一方、歳出は、基金積立金に5億6千927万4千円、障害者施設経費に3億1千944万1千円などが計上されています。



着々と工事が進む高幡不動駅

平成16年度 決算の審査から

今定例会初日、平成16年度決算についての議案が上程されました。これを受け、議会では一般会計、特別会計の両決算について2つの特別委員会を設置し、平成16年度予算が適正に執行されたか、財政運営は妥当であったかなどについての審査を行いました。

一般会計の歳入決算額は538億4千227万円で、前年度より9.4%の増、対する歳出決算額は532億1千83万円で前年度に比べ10.2%の増でした。歳入決算額が増となった要因は、平成7・8年度に借り入れた減税補てん債の借り換えにより市債が増加したことなどが挙げられます。一方、歳出では、第一東光寺市営住宅建替え工事などが終了したものの、公債費の増などにより、全体では前年度を上回るものでした。

また、特別会計については、歳入総額が490億8千950万円で、前年度比2.6%の増であり、歳出総額は492億9千40万円で、前年度比2.4%の増となりました。

一般会計及び特別会計決算は、委員会での審査の後、本会議においても慎重に審議を行い、採決の結果、すべて認定しました。各会計の審査・審議状況は後段のとおりです。

一般会計決算

平成16年度一般会計決算特別委員会(委員長・沢田研二委員、副委員長・菅原直志委員)は、9月16日、20日、21日の3日間にわたって開催し、正副委員長のもと、平成16年度一般会計決算について慎重な審査を行いました。

委員会では、予算執行に見合うだけの行政効果があつたか、会計経理上の過誤や不適切な支出がなかったか、財産の管理は適正に行われたかなどについて、述べ47人の委員が140件の質疑や行政への提言・指摘を行いました。

主な質疑は、次のとおりです。

- 市民税の当初予算額と決算額の差はどういう理由か
- 情報セキュリティポリシー運用業務とは何か
- かしの木荘の有効利用について
- 介護保険での判定は誰がするの
- ゴミの減量化について
- 日野駅東広場改良整備工事を今後にかす方策について
- 学校給食における牛乳容器の瓶の使用について

委員会最終日の21日、総括質疑の後、採決を行った結果、平成16年度一

平成16年度の主な施策				
【総務費】				
○新選組フェスタ関連事業		1億	890万円	
【民生費】				
○乳幼児医療費助成事業		3億2,386万円		
【衛生費】				
○女性なんでも健康相談事業		423万円		
【労働費】				
○若年者雇用支援事業		31万円		
【商工費】				
○観光資源開発経費			547万円	
【土木費】				
○高幡不動駅周辺地区まちづくり経費			8,257万円	
【教育費】				
○施設整備管理経費		4億3,289万円		
○教育センター経費			4,983万円	

特別会計決算

平成16年度特別会計決算特別委員会(委員長・中野昭人委員、副委員長・秋山薫委員)は、9月22日に開催し、正副委員長のもと、7つの特別会計決算について審査を行いました。

審査は、国民健康保険、土地区画整理事業、下水道事業、受託水道事業、老人保健、介護保険、市立病院事業の各会計ごとに順次行い、各委員から

平成16年度一般会計決算特別委員会(委員長・沢田研二委員、副委員長・菅原直志委員)は、9月16日、20日、21日の3日間にわたって開催し、正副委員長のもと、平成16年度一般会計決算について慎重な審査を行いました。

委員会では、予算執行に見合うだけの行政効果があつたか、会計経理上の過誤や不適切な支出がなかったか、財産の管理は適正に行われたかなどについて、述べ47人の委員が140件の質疑や行政への提言・指摘を行いました。

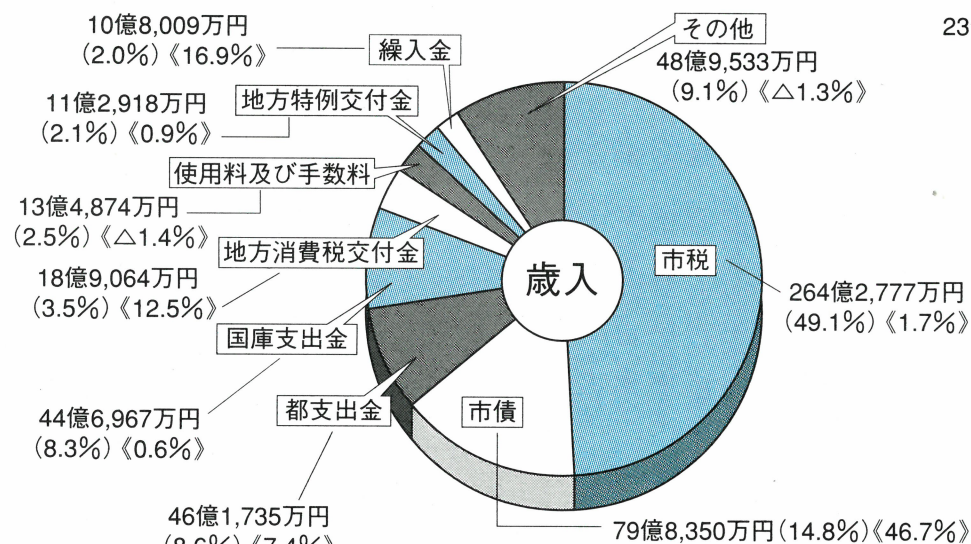
主な質疑は、次のとおりです。

- 市民税の当初予算額と決算額の差はどういう理由か
- 情報セキュリティポリシー運用業務とは何か
- かしの木荘の有効利用について
- 介護保険での判定は誰がするの
- ゴミの減量化について
- 日野駅東広場改良整備工事を今後にかす方策について
- 学校給食における牛乳容器の瓶の使用について

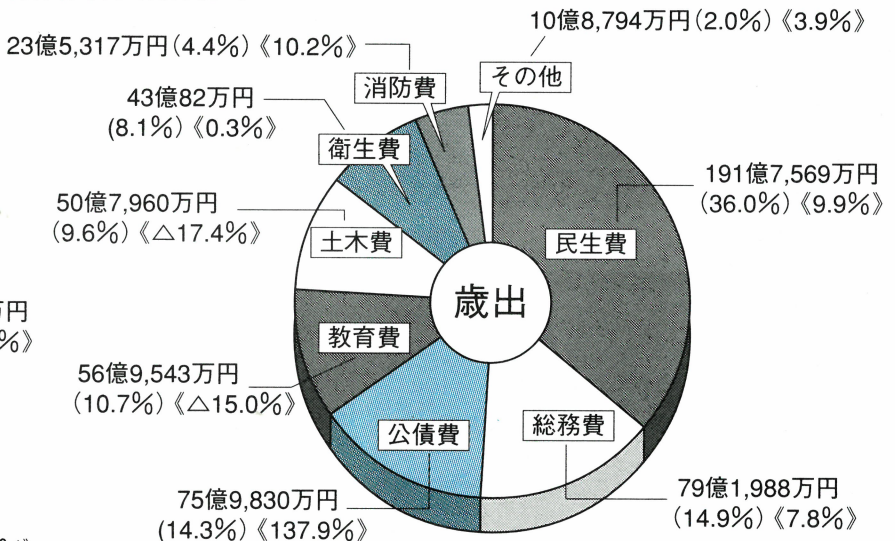
委員会最終日の21日、総括質疑の後、採決を行った結果、平成16年度一

会計別		平成16年度決算			
		歳 入	対前年度増減比	歳 出	対前年度増減比
一 般 会 計		538億4,227万円	9.4%	532億1,083万円	10.2%
特 別 会 計		490億8,950万円	2.6%	492億9,040万円	2.4%
内 訳	国民健康保険特別会計	121億2,082万円	8.3%	120億4,910万円	8.7%
	土地区画整理事業特別会計	53億5,429万円	5.7%	52億9,032万円	6.5%
	下水道事業特別会計	58億6,969万円	0.6%	56億1,300万円	△3.1%
	受託水道事業特別会計	17億7,528万円	△11.5%	17億7,528万円	△11.5%
	老人保健特別会計	104億8,116万円	△3.6%	104億6,732万円	△2.9%
	介護保険特別会計	69億2,020万円	11.1%	68億2,379万円	9.5%
	市立病院事業会計	65億6,806万円	△1.3%	72億7,159万円	△0.2%
	合 計	1,029億3,177万円	2.6%	1,025億 123万円	2.4%

平成16年度一般会計決算構成図



歳入 538億4,227万円
市民1人当たり/319,548円



歳出 532億1,083万円
市民1人当たり/315,801円

() 内は構成比
《 》 内は対前年度増減比
※ 人口16万8,495人(平成17年3月31日現在)で算出しました。



公明党を代表いたしましたとして平成16年度一般会計決算に認定の立場で意見を述べさせていただきます。

個人市民税は前年に比べ、4億も減少しており、この原因は雇用形態等の変化が指摘されています。一部企業の業績好調のおかげで、法人市民税が前年に比べて8億9千万ほど増になっているため、市民税全体は4億の増となりま

公明党	賛成
-----	----

第二次行財政改革の着実な推進を評価。さらなる効果的な事業の執行を要望

した。個人市民税の増が見込めない現状では、厳しい財政運営が続くものと思われ、このような厳しい財政状況の中、事業の見直しや精査を図り、財政力指数が前年度比0・029ポイント好転したことからも見て、第二次行財政改革を着実に推進してきたことを評価します。16年度予算審議の際に要望した事務事業評価の制度も実施され、さらなる

この新選組フェスタは、市民の中でもいろいろな議論もありましたが、結果的には大成功に終え、日野市を全国に知らしめ、大変有意義な事業でした。厳しい財政運営が続く中で、行財政改革を一層進め、事務事業評価などに外部診断なども取り入れ、効果的かつ効率的な行政運営を行いつつ、時代の要請による新しい市民ニーズに的確に対応できる市政、メリハリのある市政、気配りと希望あふれる市政をさらに築いていただくことを要望して意見いたします。

流	成
清	賛

市の財政状況に合わせた市債発行は、後年度負担の軽減も含めた現実的判断

平成16年度一般会計決算に対して認定の立場で意見を申し上げます。

個人市民税、固定資産税などが年度途中で減額補正するなど厳しい部分もありましたが、法人市民税などの伸びですべて補えたという歳入だったと思います。基金積立金は以前からの私たちの主張を受け入れ、職員退職手当基金として3億5千万円、減債基金

としまして1億円を積み増ししました。どちらも見えない財政改革だと評価しております。地方交付税は不交付団体として財政運営することになりました。決して財政状況が好転したのではなく、国の交付税の計算基準変更の影響で不交付団体になったことも理解します。そのような状況の中、臨時財政対策債は限度額を借りるのではなく、日野市の財

した。指定管理者の選定は公募すべきだと思います。幾つかの資料をいただいた事務事業評価については、コストが資料によってばらばらになっている点を指摘しました。指標は採用する数字によって全く違った評価を受ける可能性があり、統一したフォーマットが必要です。今後、第3次行財政改革が議論されます。特徴は、具体的な市民サービスに直結する部分の改善や民間委託が議論される点だと思います。

以上、意見いたします。

自民クラブを代表しまして、平成16年度一般会計決算に認定の立場で意見を申し上げます。

歳入決算額58億4千226万8千595円、歳出決算額52億1千82万7千414円であり、前年度比は歳入9・4%増、歳出10・2%増となりました。

歳入について、国の三位一体改革による地方交付税の交付、都の第二次財政再建推

民	成
自	賛

より一層の行財政改革を進め、さまざまな市民ニーズにこたえる施策展開を

進プランによる減額等、依存財源は大変厳しい状況であります。自主財源では市民税が前年度比3・6%増、自主財源全体でも4・6%増となり、ほぼ平成14年度の水準となりました。今後は、税総合システムの稼働を実施したことで、収納率についてはより一層の努力をお願いいたします。

歳出について、性質別に見場合、内部努力により人件

執行されており。また、財政力指数は前年度比0・029ポイント好転し、実質収支比率は2・3%で、前年度比1・1ポイント下がりました。全体的には減税補てん債、臨時財政対策債を考慮しても比較対照の近隣他市、類似市平均で見ますと、あと一歩だと思えます。

本決算が来年度予算に反映され、より一層の行財政改革を推進することにより、さまざまな市民ニーズにこたえられるような施策展開をお願いし意見いたします。

日本共産党	賛成
日野市議会議員	反対

時代に翻弄される市民の暮らしを福祉と教育を最優先に進めて支えることが重要

日本共産党を代表し、2004年度決算に反対の立場から意見を表明いたします。

市税収の根幹をなす市民税の歳入決算額は128億6千616万円で、前年度比4億4千424万円の増額に転じました。これは法人市民税が一部大企業の影響を反映し、29億3千435万円と前年度比45%も増収となったためであり、個人市民税は7年連続の落ち込みとな

り、99億3千181万円で前年度比4・5億円の減収となりました。個人税収が引き続き落ち込んでいるのは、高齢化が進み年金生活者の比率が上がっていること、若い世代には大企業のリストラで正規社員が減少され、契約社員やフリーターなど不安定雇用がふえ中堅所得層が減少しているためです。地方交付税は引き続き縮減が図られ、日野市は6年ぶりに

不交付団体となりました。財政力指数は1・029となつたわけですが、これは基準財政需要額の一定部分がそのまま臨時財政対策債という地方の借金に振りかえられ、見かけ上基準財政需要額が圧縮された結果であって、財政力がついて不交付団体になったわけではありません。国の仕事を地方に押しつけながら地方財政を切り縮める国の三位一

体改革に対し、市長は断固反対の意思を表明されるよう改めて強く要望いたします。経済や財政が大変な時代だからこそ、時代に翻弄される市民の暮らしを福祉と教育を最優先に進めることによって支えることが重要です。その立場にしっかりと立ちきつた上で本当のむだを省いていくことこそ真の行革であり、その方向に進むことによってしか本当に夢が持てるまちを実現することはできず、市長が今後さらに進めようとしている行革路線に強く反対します。

平成16年度一般会計決算認定について 各会派の総括意見

平成16年度一般会計決算に対する各会派の意見表明が、9月28日に本会議場において行われましたので、その意見の内容(要旨)を紹介します。なお、無会派の議員(1名)からも意見表明がありました。



民	成
市	賛

高齢者見守り支援ネットワークの構築など市民の声、要望に積極的に対応

市民クラブを代表いたしましたとして、平成16年度一般会計決算を認定の立場で意見を申し上げます。

歳入決算額は、前年度の決算額に対して9・4%の増です。これは減税補てん債の借りかえが含まれており、含まない決算では前年度比0・6%増です。市税全般は、前年度に比べて4億4千万円ほどの増額で、その中に含まれる市民税の決

算額は、前年度に対して4億4千万円ほどの増加となっており、率で3・6%増になります。法人市民税の寄与が、非常に大きな歳入の要因だと思います。また、会派で注目している収入未済額は、大幅に改善されています。特に市税の収入未済額の改善が大きく寄与していますが、逆に使用料及び手数料は、増加する傾向も見受けられ気になります。臨戸滞

納整理等の施策が成果に結びついたと高く評価しますが、一方で市税の不納欠損額が増加していることも事実です。歯止めとなる施策の立案、展開が必要と認識しています。

歳出決算は、「新選組フェスタ in 日野」では多くの方々に来場いただき、新選組のふるさと日野を全国にアピールし、観光振興、まちおこしに大きな成果を上げた判断し

ます。高齢者支援事業として高齢者見守り支援ネットワークの構築など市民の声、要望に積極的に対応しており高く評価します。健康面においては「さわやか健康体操」を初めとする各種の健康増進事業が年々参加者も増加し、関心の高い事業へと成長し、ニーズを的確にとらえた施策として評価します。最近では地域の各団体によるパトロール活動も増加傾向にあり、安全な教育環境の確保に向けた取り組みに対して高く評価します。

以上、意見いたします。



一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、9月6日から12日までの4日間にわたり行われ、18名の議員から33件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです（なお文中の注については、用語解説をご参照ください）。詳しくは図書館、市政図書室にある会議録（11月下旬発行予定）、または日野市ホームページと市内公共施設に設置の市民向け情報端末機（パソコン）の会議録検索システム（11月下旬更新予定）でご覧いただけます。

沢田 研二

（市民クラブ）

日野市のアスベスト（石綿）対策を問う（多摩平団地の建て替え等、市内の古い建物の取り壊しへの対応は）

答（まちづくり部長） 処理水による飛散防止のうえ梱包し、集じん機で飛散防止をしています。

豊田駅北口ロータリーのバリア対策及び

ベンチの設置を―車椅子やお年寄り等のために段差解消を―

答（まちづくり部長） 歩道については東京都、ベンチについてはバス事業者と協議し、要望していきます。

子どもの安全確保や不審者対応のために、公衆電話の撤去は、より慎重に

答（市長） NTT等と協議していきます。

馬場 賢司

（公明党）

国道20号バイパス全線開通後に、新しいバス路線の設置を！

問 川崎街道から神明へバス路線の設置を進めよう

答（まちづくり部長） バス会社と検討します。

医療・介護、「予防重視」で健康長寿社会の構築を！ 高齢者の皆様が安心して

るまちづくりを目指して

問1 がん対策を強化し、肺炎球菌ワクチンの助成をできないか。

答1（健康福祉部長） 充実を図ります。

問2 健康事業を問う。

答2（市長） さらに施策を進めていきます。

アスベスト対策を早急に！

問 取組みについて問う。

答（市長） 市長会とも連携し対応していきます。

出沼 恵美子

（清流・ネット）

バリアフリーのまちづくりを

問1 生活保護水準以下世帯への介護保険料の減免制度を検討すべきではないか。

答1（健康福祉部長） 生活保護制度の介護扶助

問2 視覚障害者への郵便物のSPコード化（注1）でプライバシーの確

佐瀬 昭二郎

（無党派）

日野市まちづくり条例（案）をめぐって

問 条例案の作成に市民が参加・提案等できる根拠を明確にしておく必要

答（まちづくり部長） 「日野いいプラン2010」に市民参画の推進を

うたい計画を進めています。また、条例案の中で市民の参加権・提案権等を規定しています。

三沢旧陸軍地下壕について

問 国は全国自治体に対し特殊地下ごう緊急事態調査を行い、危険性等の報告を求めている。日野市はどう回答するのか。

答（総務部参事） 現在特別な異常はないが、将来、陥没等の危険もあると回答する予定です。

夏井 明男

（公明党）

多摩平団地建替事業の今後の課題

問 今後の多摩平団地及び周辺についての取り組みの基本的な考え方について問う。

答（まちづくり部長） 指名競争入札により執行していきますが、希望型指名競争入札を導入したり、予定価格を事前公表するよう

交通事故発生危険度の高い地域の対策

奥野 倫子

（日本共産党日野市議会議員団）

国の介護保険大改悪から市民を守るべく、その影響の実態をつかみ、負担軽減のための経済的支援を強めよ

問1 介護保険法改定により、大幅に負担増が予想される段階者に対して負担軽減策の検討を望む。

答1（市長） 見直しの

鈴木 勝豊

（市民クラブ）

安全・安心なまちづくりに向けて、防災対策、防犯対策の現状と今後

問1 今回の総合防災訓練の成果と反省、今後の取り組みを問う。

答1（総務部参事） 多くの市民・防災機関関係者が参加し、自主非難、避難所運営、情報連絡等の訓練を行いました。ま

た、参加者から改善点等を伺い、自主防災組織の拡大、建物の耐震化、防災グッズの販売等を今後検討していきます。

問2 防犯対策における市民活動の状況と成果、また、今後の施策を問う。

答2（総務部参事） 市民の方々による防犯パトロールが活発に行われ、犯罪は確実に減少しています。今後も関係機関・団体と連携し、地域コミュニティ強化を進めます。

中谷 好幸

（日本共産党日野市議会議員団）

アスベストから市民のいのちと健康を守るために

問1 アスベスト（注2）の実態と現在までの対応について問う。

答1（総務部長） 文部省等の対策方針を受け調査を行い、小中学校14校その他の公共施設4施設に

古池 初美

（清流・ネット）

市民税の1%をNPO支援に

問 今後の支援体制についてどのように考えているか。

答（企画部長） NPOへの事業委託をより推進することにより、各団体の自立を支援し、育成を

福祉施設の建設につ

江口 和雄

（市民クラブ）

放置自転車対策の進捗を問う

問1 駐輪禁止ゾーンの設定で、保険料の値上げは幾らくらいになるのか。

答1（健康福祉部長） 1カ月約16円を予測しています。

問2 市民への情報提供について問う。

問1 駐輪禁止ゾーンの設置自転車今後の対策について問う。

答1（まちづくり部参事） 駅前に入が立ち、指導、誘導を行うことを続けた

問2 豊田駅北口周辺の整備計画の中で検討されている駐輪場対策につ

て問う。

秋山 薫

（市民クラブ）

地域の課題解決に向けた要望実現について―安全・安心のまちづくり、ほか（道路の整備、空き地・空き家の管理）について

問 市内の、ある荒れた中学校における教育委員会の対応について問う。

答（教育長） 学校、保護者等とさらなる連携を図り、地域の協力も得ながら、より良い学習環境づくりに努めます。

問1 一方通行の規制に

中谷 好幸

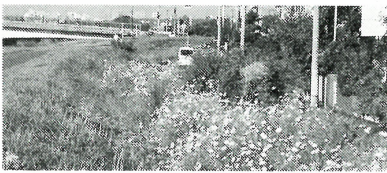
（日本共産党日野市議会議員団）

アスベストから市民のいのちと健康を守るために

問1 アスベスト（注2）の実態と現在までの対応について問う。

答1（総務部長） 文部省等の対策方針を受け調査を行い、小中学校14校その他の公共施設4施設に

問2 今後アスベスト対



菅原 直志

(清流・ネット)

児童クラブを充実しよう。

問1 受け入れの拡充について問う。

答1(子ども部長) 全員入会が原則です。今後とも努力を続けていきたいと思っています。

問2 民間の児童クラブについての考え方を問う。

中野 昭人

(日本共産党日野市議会議員)

小児救急体制の充実を！

問1 市立病院の救急体制も含めた小児科の現状を問う。

答1(病院事務局長) 常勤医師5名で、一般外来、病棟対応、救急外来等を行っています。

問2 小児救急体制の確立へ向けての見解を問う。

答2(市長) 市立病院

渡辺 眞

(無会派)

どの教科書をどの教育委員が選んだのか分からない日野市の採択

問1 画一的な専門的でない学校報告書は書式を改善しないことが原因と考えるが。

答1(教育部参事) 十分に検討していると認識しています。

問2 学習指導要領を守

きたいと思っています。

再度問う、指定管理者制度の選定は公平か

問 指定管理者制度の導入において、選定方法・指定方法が公平になっているかについて問う。

答(企画部長) 指定管理者選定は、効果的かつ効率的に達成できる手続を考えています。また、選定委員会において、審査・評価し、公表することとで公平と考えています。

と開業医との連携をとりつつ、充実に向けてさらに努力してまいります。

建築基準法の改正を踏まえ、崖線緑地の開発規制へ新たな条例の制定を求める

問 法改正を生かして、容積率の緩和を制限する条例の制定を検討すべきと思うがどうか。

答(まちづくり部長) いろいろ研究しています。さらに調査研究を進めていきます。

問 法改正を生かして、容積率の緩和を制限する条例の制定を検討すべきと思うがどうか。

答2(教育長) さまざまな意見を持つ市民の参加が、当然の前提となっていると考えます。

国民保護法への真摯な対応を

問 来年度の計画作成に向けて市はどうするのか。

答(総務部参事) さまざまな検討を重ね、すべての市民の安全を確保することを最優先に、必要な準備を進めていきます。

問2 地元の意向は尊重されるのか。

佐藤 洋二

(無会派)

住宅リフォーム資金助成制度創設について問う

問 他市の創設状況と経済効果を問う。また、調査研究は進んでいるのか。

答(まちづくり部長) 全国で約90の市町村が行っており、経済への波及効果もあると思われる。耐震補強工事やバリアフリー化であれば市民

の理解を得やすいと考えますので、先進自治体を参考に調査研究を行っていきます。

名取 美佐子

(無会派)

アスベスト対策を急げ！

問1 市の対策を問う。

答1(総務部長) 対策委員会を設置し、実態を調査しています。

問2 民間施設を含め、改築・解体工事の把握と飛散対策について問う。

答2(環境共生部長) 万全の体制です。共働き家庭を支える

百草台小学校と三沢台小学校の存続と統合の問題を問う

問1 単年度の計画について問う。

答1(教育部長) 適正規模・適正配置等検討委員会の答申は、1学年3学級程度とされていますので、これを評価します。

問2 地元の意向は尊重されるのか。

の理解を得やすいと考えますので、先進自治体を参考に調査研究を行っていきます。

気になる「あのこと」のこと

問 介護保険相談窓口の現状を問う。

答(健康福祉部長) 在宅介護支援センター8カ所と市役所で、在宅介護等の総合的な相談に及び、ニーズに適した医療・福祉サービスを受けられるよう支援しています。

学童クラブの充実を！

問1 大規模化している学童クラブに対し、子ども数の推移を把握した長期的対策をせよ。

答1(子ども部長) 大型学童について、増築、分設の対応をしています。

問2 適正な規模と配置をし、安全面でも検討した計画を要望する。

答2(子ども部長) 育成環境を整え、対応していきます。

答2(教育部長) 保護者や地域の皆様への説明会や出された意見や教育委員会等に寄せられた意見について論点を整理し、適正規模・適正配置の観点から、教育委員会が審議をして適切に判断をします。

問3 保護者の理解を得られたとする基準と説明の期間を慎重に判断してほしいがどうか。

答3(教育部長) 計画案を示し、皆様の協力を得ながら計画を進めます。

問2 地元の意向は尊重されるのか。

森田 美津雄

(無会派)

子どものいのち・安全をしっかりと育む地域社会を目指して！

問1 児童虐待防止に向けた体制の整備と取り組みを問う。

答1(子ども部長) 対応能力向上のため、職員研修に派遣しています。さらに、虐待相談の専用電話を設置し、広報等で

周知を図っています。また、虐待防止マニュアルを作成し、関係職員等に説明会を実施しています。

問2 子どもを犯罪や事故から守るための取り組みや被害防止教育について問う。

答2(総務部参事) セーフティー教室や防犯教室を行っています。また、自治会等の協力で子どもと一緒に地域を歩き、子どもの安全マップの作成も検討していきます。

議員活動に対しては、

○年賀状などの禁止(ただし、自筆答礼は除く)

○寄付の禁止

○香典や結婚披露宴における祝儀の禁止(ただし、本人が出席したときを除く)

○あいさつを目的とする有料広告の禁止 など

法律上いろいろな制限が加えられています。

用語解説

(注1) SPコード…紙によるコミュニケーションを人や社会のために、違うかたちで提供できないかと追求した新たな情報伝達ツール。

紙に記録されている情報を音声で出力できる。人と人、そして社会を結ぶ情報メディアとして、この技術には、大きな期待と関心が寄せられています。

(注2) アスベスト…繊維状の天然鉱物を綿のようにもみほぐしたもので、断熱材、保温材等優れた性質を有しており、建築用材料を中心に広範囲な製品に使用されている。しかし、人体に対する有害な作用があり、長期間吸入すると肺や呼吸器系の機能障害を引き起こす可能性がある。

意見書

今定例会で可決した意見書の要旨は次のとおりです。また、可決した意見書は関係機関に送付しました。

自治体病院の医師確保対策を求める意見書

地域の医師確保対策として次の事項を要望します。1 地域医療を担う医師の養成と地域への定着を促進するため奨学金制度の構築や医学部入学生定員における地域枠の設定・拡大など新たなシステムを構築すること。2 小児科等の医師不足を解消するため診療報酬等の充実を図り、行政・医療機関等の連携により抜本的対策を講ずること。3 地域間医療格差を解消するため、中核病院を主軸としたネットワークの構築と連携の強化、医師、看護師等の従事者の必要人員の確保と養成など地域医療の充実に向けた諸施策を確立すること。

アスベストによる健康被害者の保護・救済とアスベストの全面禁止、健康被害拡大の抜本的防止対策を求める意見書

中皮腫、肺がんなどの健康被害の深刻な実態が明らかになり国民不安が大きく広がっています。その危険性を認識しながら製造と使用を続けた企業と、使用を容認してきた政府の責任は重大です。国及び企業の責任と費用負担で、健康被害者等を迅速に保護し救済をはかり、その製造・使用等を早急に全面禁止し、建築物解体に伴う健康被害拡大の抜本的な防止対策をはかること。また、自治体の取り組みに対し財政的支援を行うよう要望する。

意見書提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、環境大臣

サラリーマン増税路線に反対する意見書

内閣総理大臣から、あるべき税制の具体化に向けた審議を求めるとの諮問を受け、金融小委員会は「金融所得課税の一体化についての基本的な考え方」をとりまとめ、基礎問題小委員会は「わが国経済社会の構造変化の実像について」としてとりまとめ、これらの成果を踏まえ、平成17年度税制改正の指針を示した。社会構造や社会情勢の変化に対応する「あるべき税制」の検討は必要であるが、その前に「行政の税の使われ方」の徹底的な検証が肝心であります。増税路線への踏み込み

意見書提出先

内閣総理大臣、財務大臣

贈らない！

求めない！

受け取らない！

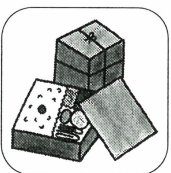
冠婚葬祭や地域のイベントなど、こんな時、こんな物も、寄付禁止の対象となります。



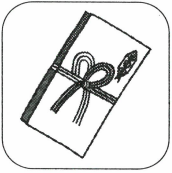
病気見舞い



お祭りへの寄付や差入れ



地域の行事やスポーツ大会への飲食物の差入れ



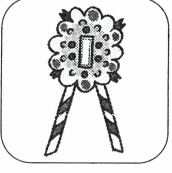
秘書等が代理で出席する場合の結婚祝い



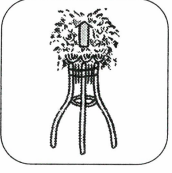
秘書等が代理で出席する場合の香典



町内会の集いや旅行などの催物への寸志や飲食物の差入れ



落成式、開店祝の花輪



葬式の花輪供花



お中元やお歳暮

プチ・コンサートを12月1日に開催

平成17年第4回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。お誘い合わせのうえご来場ください。

【日時】 12月1日(木) 午前10時から

【出演】 平成三味線塾

【予定曲目】 ○春興
○太鼓の曲



伝統文化の三味線音楽を

請願・陳情の
審議結果

◎高幡不動駅の改築に関する請願

不採択

◎多摩平処理場跡地(黒川地域広場)の再開発についての請願

継続

◎日野都市計画事業西平山土地区画整理事業に関する請願

継続

◎七生中学校1年生の学年崩壊に対する対策に関する陳情

取り下げ

◎日野市大坂上1丁目30番地1の土地に計画中の共同住宅の建設計画の再検討を願う請願

継続

◎杉野学園グラウンドの大規模開発に関する請願

継続

◎杉野学園グラウンド等の大規模開発に伴う倉沢川周辺の治水に関する請願

継続

◎杉野学園グラウンド跡地等の大規模開発に関する請願

継続

◎必要に応じた福祉タクシー券の配布と使いやすしい制度にすることを求める陳情

継続

◎日野市立病院跡地利用に関する陳情

継続

◎「国民保護計画」策定に当たってジュネーブ条約を生かし、かつ市民に開かれた場をもつことに関する陳情

継続

◎日野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

◎自治体病院の医師確保対策を求める意見書

原案可決

◎アスベストによる健康被害者の保護・救済とアスベストの全面禁止、健康被害拡大の抜本的防止対策を求める意見書

原案可決

◎サラリーマン増税路線に反対する意見書

原案可決

今定例会で議決した議案

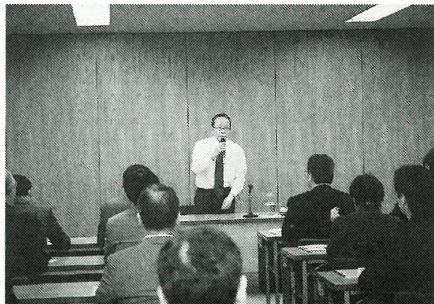
市長提出議案		
議案番号	件名	本会議結果
58	日野市環境基本計画の変更について	原案可決
59	平成17年度日野市一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告承認について	承認
60	平成17年度日野市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告承認について	承認
61	平成16年度日野市一般会計決算の認定について	認定
62	平成16年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定について	認定
63	平成16年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定について	認定
64	平成16年度日野市下水道事業特別会計決算の認定について	認定
65	平成16年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定について	認定
66	平成16年度日野市老人保健特別会計決算の認定について	認定
67	平成16年度日野市介護保険特別会計決算の認定について	認定
68	平成16年度日野市立病院事業会計決算の認定について	認定
69	日野市立市民ギャラリー条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
70	日野市市民会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
71	日野市東部会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
72	日野市立乗鞍高原日野山荘設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
73	日野市地区広場設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
74	日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
75	日野市自転車等の駐車秩序の確保に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
76	日野市勤労・青年会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
77	日野市心身障害者(児)福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
78	日野市立障害者(児)福祉施設の設置及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
79	日野市立福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
80	日野市立特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
81	日野市立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
82	日野市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
83	日野市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
84	日野市立八ヶ岳高原大成荘設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
85	平成17年度日野市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
86	平成17年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
87	平成17年度日野市老人保健特別会計補正予算(第1号)	原案可決
88	平成17年度日野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
89	東京市町村総合事務組合規約の一部改正について	原案可決
90	日野市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議員提出議案		
議案番号	件名	本会議結果
14	日野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
15	自治体病院の医師確保対策を求める意見書	原案可決
16	アスベストによる健康被害者の保護・救済とアスベストの全面禁止、健康被害拡大の抜本的防止対策を求める意見書	原案可決
17	サラリーマン増税路線に反対する意見書	原案可決



8月28日、一中など市内4カ所で日野市総合防災訓練が行われました。当日は地域の自治会・自主防災会や関係各機関をはじめ、市議会議員も参加し、市民とともに災害への対処方法を学びました。

ほっとグラフ

10月1日、市民プール隣の駒形公園内にドッグランがオープンしました。人と犬の共生社会を目指し、情報交換の場として、また、ルールとマナーアップの発信拠点として期待されています。



10月11日、市議会全員協議会室において、群馬県太田市市長の清水聖義氏を講師に招き、議員研修会が行われました。「行財政改革について」をテーマにした講師の話に、熱心に耳を傾けました。